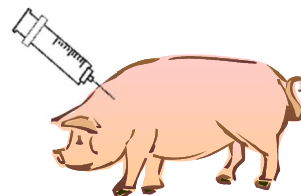


豚熱のワクチン接種地域が拡大します！

令和2年9月、福島県で東北初となる野生いのししの豚熱感染が確認されたことを受け、**福島県**では9月14日から飼養豚への豚熱ワクチン接種が始まっています。

また、農水省は飼育豚へのワクチン接種推奨地域に**宮城及び山形県を追加**しました。



○ワクチン接種推奨地域とは？

農林水産省が、野生いのししにおける豚熱の感染状況、農場周辺の環境状況を考慮し指定するものです。

県のプログラムによりワクチンが飼養豚等に接種できる地域です。

○ワクチンが使用されると

- ①と畜場出荷を除く接種豚、精液、受精卵は、原則、接種区域内での移動・流通に限定されます。
- ②接種農場の豚のと畜場出荷は、原則、接種区域内に限定されます。
- ③ワクチン接種による免疫付与状況を確認するための検査を行います。

生産者の方へのお願い

宮城県、山形県等のワクチン接種推奨地域から**豚や精液を購入している方は、流通が停滞する可能性がある**ので、**購入計画や購入先の見直し**をお願いします。

○野生いのししで豚熱感染が確認されるとどうなるの？

- ①確保した地点の消毒と、必要に応じた通行の制限・遮断
- ②確保した地点から半径10km以内の養豚場への立入と異常の有無の確認
- ③消毒終了後少なくとも28日間、周辺の養豚場に対する豚の死亡状況の報告と感染の拡大状況等を踏まえた移動制限などを実施することになります。

○県内の野生いのしし目撃情報

今年度、4件6頭の野生いのししが目撃されています。

No.	目撃日	市町村	地区	頭数
①	R2.5.19	青森市	内真部	1
②	R2.5.28	十和田市	奥瀬	1
③	R2.6.3	三沢市	淋代	1
④	R2.7.31	黒石市	浅瀬石	3



○飼養衛生管理基準を守って野生いのししからの感染を防止しましょう！

農場への疾病の侵入防止対策として「防鳥ネット」及び「立入禁止看板」の購入費を補助します。まだ設置していない農場は、事業の活用をご検討ください。

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページ

十和田家畜保健衛生所

検索